

平成31年4月、沼津港を拠点としたシェアサイクルサービスが開始！

沼津港では、官民連携による“みなとまちづくり”が進められており、平成30年4月には、“ショットガン方式”による観光バス受入態勢の強化を行いました。今回は、それに次ぐ新たな取組です。

今後は、浮棧橋の整備や“人々が憩い、交流できる”緑地の整備も予定しています。

日々進化を遂げている沼津港、今後も目が離せません。

沼津港から眺める富士山

大型展望水門「びゅうお」

観光客を魅了し、胃袋を満たす飲食店街や、ついつい買いたくなってしまいう優良な海産物販売店



シェアサイクルで楽しむ！みなと × まち 巡り

シェアサイクルは、まちなかに複数あるステーションで、自転車をどこでも借りられて、どこでも返せるサービスです。

利用イメージ

沼津駅周辺

三島市・長泉町・清水町



ステーション

ステーション

ステーション

ステーション

ステーション



沼津御用邸記念公園



沼津港

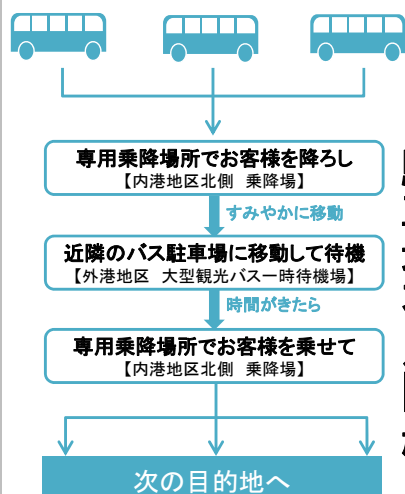


狩野川

沼津港を拠点に「シェアサイクルサービス」開始！

平成30年4月より、導入！

ショットガン方式概要



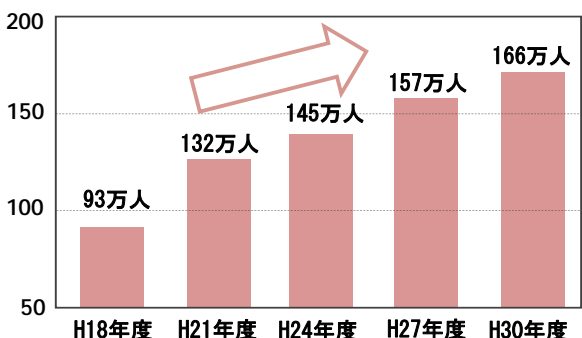
乗降場と待機場を分離「ショットガン方式」で観光バス駐車場不足問題を解決！

導入後

従来は、観光バス駐車の予約が取りづらい状況がありましたが、新方式の導入により、大手ツアー会社からは、「観光バスの予約が取りやすくなり、沼津港への観光ツアーが組みやすくなった。」との声が聞かれています。

年間166万人！！増加する沼津港への観光客

沼津港の観光客数の推移



平成30年 日経新聞「NIKKEIプラス1」『食べて遊べる港の道の駅「みなとオアシス」10選』全国第1位！

沼津港周辺は、駿河湾や富士山の眺望、千本松原などの優れた景観を楽しめるほか、飲食店街や沼津ブランド「干物」といった海産物を楽しむ観光客で日々賑わいを見えています。

